

## ヒメキリンソウの分布 (大場秀章)

Hideaki OHBA: On *Phedimus sikokianus* (Maxim.) 't Hart (Crassulaceae) (Notulae ad plantas Japonicae 12)

日本のベンケイソウ科植物相の解析はあまり進んでいない。とくにキリンソウ属 *Phedimus* は細胞遺伝学的な多型性を反映して幅広い変異性が観察されるが、その分類学的な取り扱いが未解決のまま残されている課題である。キリンソウ属の種分化と分類を研究するうえでヒメキリンソウの意義は大きい。現在のところ本種は  $x=8$  の染色体基本数をもつ同属キリンソウ亜属 (*Aizopsis*) 中の唯一の2倍体種である (Amano and Ohba 1990)。

本種は牧野富太郎により高知県鳥形山で1889年に採集された標本にもとづいて Maximowicz が記載した。また、牧野 (1891) は同山と手箱山で採集した植物で同種を大日本植物志図篇で図示した。しかし本種は今日にいたるまで存在が正しく認知されているとはいえない。日本植物誌 (大井次三郎 1953) では本種はキリンソウの異名とされたし、原色日本植物図鑑草本編離弁花類 (北村四郎, 村田 源 1961) ではまったく取り上げられていないことも大きい。

Fig. 1 から判かるように、本種は小型で対生する菱型あるいは菱状卵形の葉をもち、他のキリンソウ属のどの種からも明瞭に区別することができる。にもかかわらず、正しく認識されてこなかったのは、種子から芽生えた直後の幼植物ではキリンソウも対生する葉をもつことがあり、本種がキリンソウのそうした幼体と解されてきたことが大きいと考えられる。

本種は上記の産地の他、高知県の石立山、剣山、愛媛県の石鎚山などに産することが知られていた。2004年には高知県の野町泰造氏が下記の6地点で本種の存在を確認したので、標本データとともに示しておく (Fig. 1)。

高知県: 高岡郡仁淀村黒滝山 (野町泰造 no. 2, 6 Jun. 2004, TI); 高岡郡仁淀村鳥形山 (野町泰造 no. 5, 4 Jul. 2004, TI); 高岡郡東津野村瀬戸見森 (野町泰造 no. 4, 1 Jul. 2004, TI)。愛媛県: 上浮穴郡柳谷村天狗ノ鼻 (野町泰造 no. 1, 21 May 2004, TI); 上浮穴郡野村町源氏ヶ駄馬 (野町泰造 no. 6, 14 Jul. 2004, TI); 面河村石鎚山土小屋—横道間

(野町泰造 no. 3, 17 Jun. 2004, TI)。

上記のように本種は分布が限られてはいるものの、高知・愛媛両県の標高1300 m から1600 m の複数の山地に産することが明らかになった。またタイプ・ロカリティーの鳥形山に現存していることも判明した。調査が進めばさらに多くの生育地が見つかる可能性もあると思われる。

貴重な材料を提供くださった野町泰造氏にお礼申し上げる。

***Phedimus sikokianus* (Maxim.) 't Hart** in 't Hart & Egli, *Evol. Syst. Crassulac.*: 169 (1995). H. Ohba in K. Iwats. & al., *Fl. Jap.* **2b**: 21 (2001). 't Hart & Bleij in Egli, *Ill. Handb. Succ. Pl. Crassulac.*: 201 (2003). **Type:** Japan. Prov. Tosa, Torigatayama (T. Makino 2, 17 June 1889, LE-lecto), this lectotypification was made by Byalt in 1996 in Grubov (2004).

*Sedum sikokianum* Maxim., *Diagn. Pl. Nov. Asiat.* **8**: 143 (1893). Makino, *Ill. Fl. Jap.* **1**(10): t. 61 (1891).

*Aizopsis sikokiana* (Maxim.) Grulich in *Preslia* **56**: 37 (1984).

Distr. Japan. Shikoku (Kochi and Ehime prefectures).

Recently Mr. Taizô Nomachi collected this species from several localities in Kochi and Ehime prefectures (Fig. 1).

## Literature cited

(otherwise in the taxonomic treatment)

Amano M. and Ohba H. 1990. Chromosome number of *Sedum sikokianum* Maxim. (Crassulaceae). *J. Jpn. Bot.* **65**: 167–170.

Grubov V. I. 2004. Catalogue of the type specimens of East-Asian vascular plants in the Herbarium of the Komarov Botanical Institute (LE), Part 1 (Japan and Korea). KMK Scientific Press, Moscow.

(東京大学総合研究博物館)

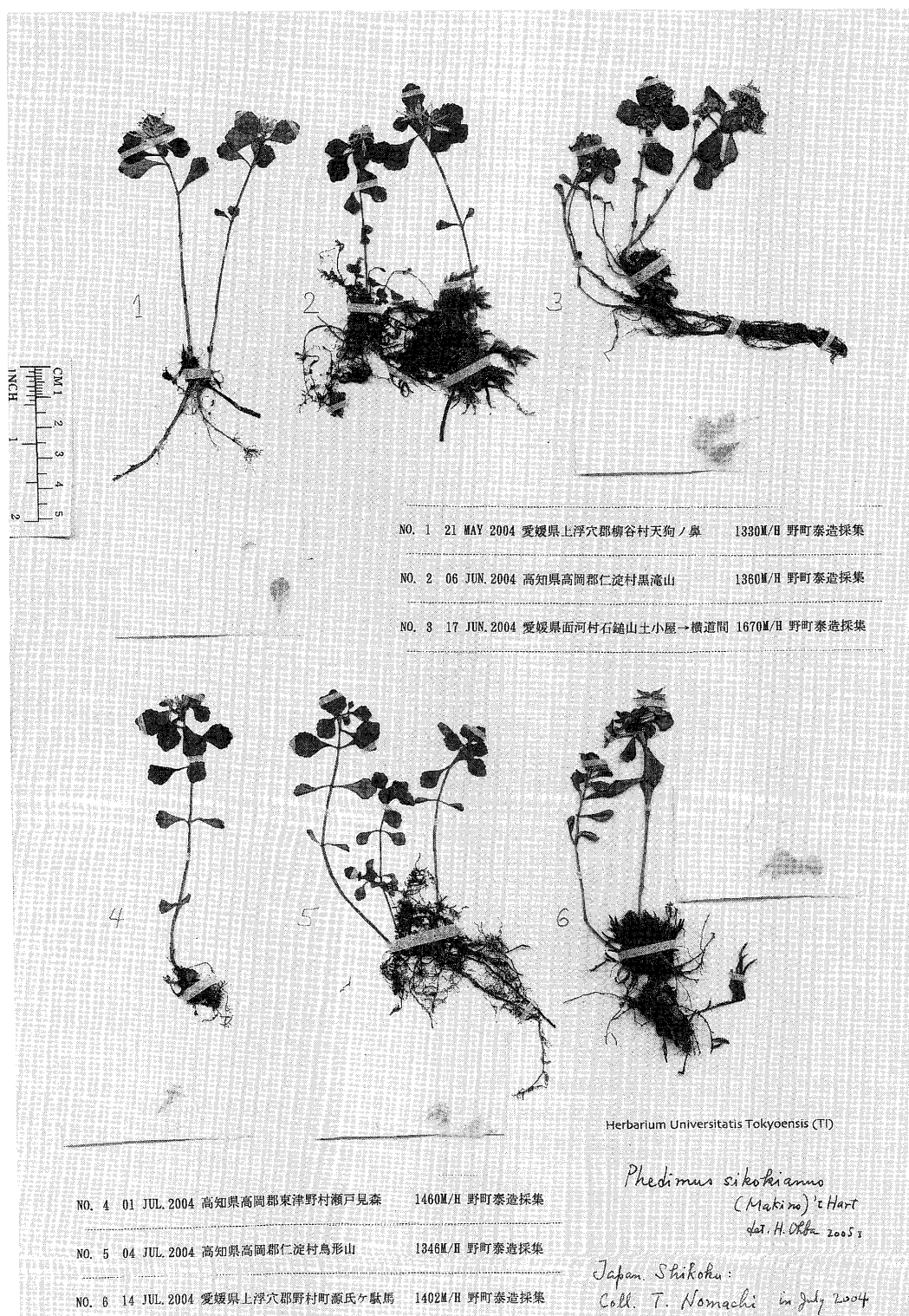


Fig. 1. *Phedimus sikokianus* (Maxim.) 't Hart. Six specimens collected from Shikoku, Japan (TI).